

はぐく のうほう コウノトリ 育む農法とは？

おいしいお米と様々な生き物を 育み、コウノトリも住める豊かな
ぶんか ちいき かんきょう めざ のうほう
文化、地域、環境づくりを目指す農法です。

たう かげつまえ た みず は ふゆ た みず は
田植えの1カ月前から田んぼに水を張り、冬にも田んぼに水を張る
ことで、ほぼ 1年を通して田んぼに水がある状態にします。田んぼ
かわ さぎょう あし は すがた
を乾かす作業も、オタマジャクシに足が生えてカエルの姿になった
ことを確認してから 行います。また、雑草が生えにくくなるように
た みず ふか くらい たも のうやく つか
田んぼの水の深さを8センチメートル位に保ったり、農薬を使わな
いように努力したりすることで、コウノトリの餌となる多くの生き
もの はぐく
物を 育みます。

～参照～

コウノトリ共生部 農林水産課 環境農業推進係「コウノトリ育む農法」の紹介
<http://www.city.toyooka.lg.jp/konotori/nosanbutsu/1004052.html>

コウノトリ共生部 農林水産課 環境農業推進係「コウノトリ育むお米」の紹介
<http://www.city.toyooka.lg.jp/konotori/nosanbutsu/1004053.html>

JA たじま「コウノトリ育む農法」

<https://www.ja-tajima.or.jp/agricultural/konotori-hagukumu.html>